

1 文明の発生とオリエント世界

§ 1 先史時代

1 人類の進化

現在最古の人類とされているのは、約 450 万～200 万年前にあらわれた猿人である。
直立二足歩行を特徴とする。

猿人 原人 旧人 新人(現生人類)の順に変化した。

		人 類	発見地	文化・技術	
450万年前	古生人類	猿人	アウストラロピテクス群	南アフリカ	打製石器(礫石器)
70～40万年前		原人	ジャワ原人 (ピテカントロプス)	ジャワ島 トリニール	握斧(ハンド=アックス) や火の使用
			北京原人 (シナントロプス)	北京郊外の 周口店	
20万年前		旧人	ハイデルベルク人	ドイツ	
4万年前	現生人類	ネアンデルタール人	ドイツ	剥片石器・埋葬の習慣	
		新人	クロマニオン人	フランス	石刃石器・骨格器 細石器・弓矢の発明 洞窟絵画
			グリマルディ人	イタリア	
			ボスコップ人	東南アフリカ	
周口店上洞人	北京				

2 旧石器時代と新石器時代

	旧石器時代	新石器時代
生活手段	採集・狩猟・漁労 獲得経済	農耕・牧畜が始まる 生産経済
住居	高地を移動。洞窟生活	低地に定住。竪穴住居
道具	打製石器・骨角器	磨製石器・土器
社会生活	原始的な社会集団(ボルド)	氏族社会(血縁関係中心の構成)

3 農耕の発達と国家の形成

1 農耕の発達

- (1) 原始農耕...B.C.7000 年ころ、ジャルモ(イラク)・イエリコ(パレスチナ)で農耕開始。
- (2) 大集落(家族単位)の発生...青銅器時代へ。 鉄器の発明。 灌漑農業の開始。

2 部族の形成から国家の成立

- (1) 部族の形成...有力氏族が他の氏族を従えて部族を形成。
- (2) 階級の発生...支配・被支配の階級関係が発生。 王 貴族 平民 奴隷。
- (3) 国家の成立...階級支配の国家が成立。 初期は小領域の都市国家(部族国家)。
国家(都市国家の統合)の登場。
- (4) 文字の発明...政治・徴税・宗教上の必要から文字が発明された。

§ 2 古代オリエント(前編)

1 メソポタミア文明

メソポタミアは、ティグリス川とユーフラテス川にはさまれた地域をさして使う。現在のイラクにあたる。

- (1) シュメール人の都市国家...前 3000 年ごろまでに、ティグリス川流域にウル・ウルクなどの都市国家を形成。 神権政治。
・シュメール人は、粘土板文書や印章に楔形文字を使用した民族。
- (2) アッカド...前 2400 年ごろ、アッカド人(セム語族)がシュメール人を征服。 一時メソポタミアを統一。
- (3) バビロン第 1 王朝(古バビロニア王朝)...前 2000 年ごろ、アムル人(セム語族)が、バビロンを首都とするバビロン第 1 王朝を建設。 前 2000 年ごろ、ハンラビ王がハンラビ法典を制定。
- (4) インド=ヨーロッパ語族の活動...前 1500 年ごろ、ヒッタイト人がバビロン第 1 王朝を滅ぼす。

2 エジプト文明

- (1) 都市国家の発生...前 4000 年ごろから、エジプト人(ハム語族)により、ナイル川流域に 40 あまりのノモスとよばれる小国家群が形成された。
- (2) 古王国時代...前 3000 ~ 2000 年ごろ。首都はメンフィス。ファラオ王による神権的専制政治。 王の権威を象徴する巨大なピラミッドやスフィンクスが建造。
- (3) 中王国時代...前 2000 ~ 1800 年ごろ。首都はテーベ。 末期に遊牧民ヒクソス人が侵入し、約 100 年間支配。
- (4) 新王国時代...前 1570 ~ 1090 年ごろ。ヒクソスを追放し領土を拡大。首都はテーベ。
トトメス 3 世...シリア・ヌビアを征服。
アメンホテプ 4 世(イクナートン)...従来のアモン神を廃し、唯一神アトン(太陽神)の信仰を強制。首都をテル=エル=アマルナに移す。王権のもとでアマルナ美術(写実的芸術)が発達。 ツタンカーメンの黄金のマスク。
- (5) エジプト(新王国)の衰え...一時、アッシリアに服属(前 670 ~ 653 年ごろ)。さらに、アケメネス朝ペルシアの属国に(前 252 年)。

3 メソポタミア・エジプト社会と文化

- (1) 政治と社会...王による神権政治。王は全国土を所有。住民の大部分不自由身分。
王 神官・官僚の貴族 平民 奴隷 = 身分が固定。
- (2) 文化の特色...エジプトは他民族との接触が少なく閉鎖的。メソポタミアは地形上から他民族との接触が多く開放的。

	エジプト	メソポタミア
測地術・天文術	十進法・ 太陽暦 グレゴリウス暦	六十進法・七曜制・ 占星術・太陰暦
文字	象形文字(パピルス)・ 神聖文字	楔形文字・ ベヒストゥーン碑文
美術・宗教	ミイラが存在・「死者の書」	美術は写実的

§ 3 古代オリエント(後編)

1 東地中海世界とオリエントの統一

1 ヒッタイト

前 1650 年ごろ,インド=ヨーロッパ語族が小アジアにヒッタイト帝国を建国。首都ボガズキョイ。バビロン第 1 王朝を滅ぼし,シリアに進出してエジプト新王国と抗争。オリエントで最初に鉄製武器を使用。

2 シリア諸民族の活動

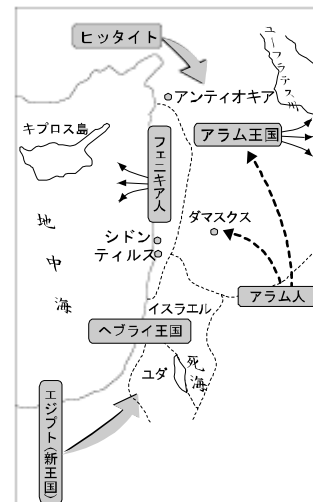
前 2000 年ごろヒッタイトが滅び,地中海東岸ではセム語族系のアラム人・フェニキア人・ヘブライ人が活発な活動を始めた。

- (1) アラム人...前 10 世紀ごろ,ダマスカスを中心に小国を形成。陸上隊商貿易に活躍。

・アラム語は国際商業語に。(7 世紀まで)

- (2) フェニキア人...シドン・ティルスを中心に都市国家を建設。地中海貿易に活躍。地中海沿岸にカルタゴなどの植民市を建設。

・フェニキア文字 = ヨーロッパのアルファベットの
もとに。
エジプトの表音文字 フェニキア文字 ギリシア文字
アルファベット



- (3) ヘブライ人(ユダヤ人・イスラエル人)

前 1500 年ごろ,パレスチナに定住。一部はエジプトに移住したが,前 13 世紀ごろモーセに従ってエジプトを脱出。「出エジプト」モーセの「十戒」。

前 1000 年ごろ,ヘブライ王国を建設。首都エルサレム。ダヴィデ王とその子ソロモン王のときが全盛。

ヘブライ王国...ソロモン王の死後,南北に分裂。

- ・北部...イスラエル王国 前 722 年,アッシリアに滅ぼされる。
- ・南部...ユダ王国 前 586 年,新バビロニア(カルデア)に滅ぼされる。
ユダ王国の民の多くは首都バビロンに強制移住させられる。

バビロン捕囚。

新バビロニア...前 538 年,アケメネス朝ペルシアに滅ぼされ,ヘブライ人はパレスチナに帰還。唯一絶対神ヤハウェ(エホバ)の神殿再建が許され,ユダヤ教成立(前 5 ~ 前 4 世紀)。

ユダヤ教

- ・教典...『旧約聖書』(預言者の言葉をまとめたユダヤ教教典)
- ・特色...ゾロアスター教の最後の審判や天使・悪魔の思想の影響を受ける。
ヤハウェを唯一神とする。偶像を否定。排他的な選民思想。
メシア(救世主)を待望。

§ 4 オリエン트의統一と古代イラン

1 オリエン트의統一

- 1 アッシリアの統一 メソポタミアで盛衰をくりかえしていたアッシリアは、征服地を拡大し、前700年ごろミタンニの支配から独立。ティグリス川上流に建国。首都ニネヴェ。
 - ・メソポタミア・シリア・エジプトを征服し帝国を建設。 オリエン트統一。
 - ・前612年、メディアと新バビロニアにより滅亡。
- 2 4王国分立 アッシリアの滅亡後、エジプト・リディア・新バビロニア・メディアの4つの国が対立する時代を迎えた。
 - (1) エジプト王国...前653年、アッシリアから独立回復。首都テーベ。
 - (2) リディア王国...小アジアで建国。首都サルデス。 世界で最初に鑄造貨幣を使用。
 - (3) 新バビロニア王国(カルデラ王国)...カルデラ人が建国。首都バビロン。 メソポタミアとシリアを支配。
 - (4) メディア王国...イラン高原にインド=ヨーロッパ語族が建国。 アケメネス朝はこの国から独立。

2 アケメネス朝のオリエン트統一

- 1 アケメネス朝ペルシア イラン高原のペルシア人(イラン人)は、前6世紀半ばにメディアから独立して勢力を広げ、前525年にオリエントを再び統一した。

- ・前550年ごろ、キュロス2世がメディアを滅ぼし建国。
- ・前525年、エジプトを征服して全オリエントを統一。
- ・ダイオレス1世のときが全盛。 新首都ペルセポリスの造営(それまではスサ)。西はエーゲ海北岸から東はインダス川に及ぶ大領土。 大帝国を支配。

- (1) 政治と社会
 - 全国を20州に分け、各州にサトラップ(知事)をおく。
 - 王直属の監督管(「王の目」・「王の耳」)を派遣。
 - 首都スサを中心に全国に「王道」(国道)を建設。 駅伝制を整備。
 - (2) 外交...フェニキア承認を保護し、小アジアのギリシア植民市を圧迫。ペルシア戦争をおこす。 敗北。
 - (3) 宗教...ゾロアスター教(7世紀ごろイランで成立)の奨励。服属した他民族の宗教には寛大。
 - (4) 文字...楔形文字を使用。 ベヒストゥーン碑文(ダイオレス1世の事績を記したもの。=イラン西部にある)が有名。
- 2 パルティア
 - (1) バクトリアの自立...前3世紀、アム川上流でギリシア系のバクトリアが自立。ギリシア文化を移植。
 - (2) パルティア...前3世紀、北方の遊牧イラン人がセレウコス朝シリアの支配から独立。ミトリダテス2世のとき、メソポタミアの領域を確保。ヘレニズム文化を継承。